

(^^♪令和2年度早川南小学校だより♪(^^)

はるき



令和2年6月24日

No.8

校長 河西 弘明



「植物を育てる！」…心も育つ…

梅雨に入りました。植物にとっても、我々人間にとっても大切な水。日本の四季は、季節それぞれの特徴があってわかりやすく、また1年を通すと、様々な顔を見せてくれるので楽しめます。

学校の敷地内には自然の植物(主に草木)と、手入れをしながら育てている植物(野菜や花)がたくさんあります。自然の植物(草)には少々悩まされておりますが、職員手分けして校庭の地面が見えるように保っています。一方、校舎前の花壇や小さな畑には、低学年生が生活科で植えた野菜(たくさんの種類があります)が順調に育っています。毎朝、水やりをしたり観察をしたりしながら

玄関先のプランター! 大事に育てています。

植物たちは口はききません。ですが、暑い日には「お水ください!」と首を垂れることもあります。心を込めて育てれば、きれいな花やおいしい実をつけて、私たちを楽しませてくれます。言葉は通じなくとも、植物たちとの世話を通じての交流は、子どもたちの心に優しい気持ち、いたわりの気持ち、豊かな気持ちを育ててくれます。

先日、委員会活動がありました。保健環境委員が、プランターにマリーゴールドやペチュニア、日日草を、ポットから移植してくれて、きれいに整えてくれました。玄関で、児童やお客様を、鮮やかに出迎えてくれています。



1年生と2年生の朝のお世話!

「本をいただきました!」…大倉はるみ先生より…



2冊は、自分の好みの本だそうです

一人に2冊も!元、本校校長であられる、研究所理事長の大倉はるみ先生のご厚意でいただきました。2年生も帰校一番に、「校長先生、ただいま!本をいただきました!」と、とても嬉しそうに報告してくれました。大倉先生、子どもたちに素敵なプレゼントを本当にありがとうございました。梅雨のこの時期、ゆったりと、じっくりと本の世界に浸りたいものですね。

本校は、日頃、地域の皆様から多くのご協力をいただいております。先日も、2年生が、2回の校区探検に出かけて、町内各所で説明をしていただいたり、お邪魔させていただいたりしました。

先週、葉袋地区にある「日本上流文化圏研究所」にも伺いました。高学年では、研究所の皆様にも、総合的な学習の時間で大変お世話になっており、学習活動に対してご支援をいただいております。

その2年生の探検の時には、思いがけず「本」までいただきました。それも、



2年生がくれた私へのお土産のホタルブクロ、見えますか?